

# 半たわみ性舗装用注入材 ニューファンコート50

## NEXCO東・中・西日本および東京都規格値適合品

### 半たわみ性舗装用注入材 ニューファンコート50とは

当社が長年培った配合技術により開発した再乳化粉末ポリマーを添加した半たわみ性舗装用注入セメントミルクです。水と混練するだけで高い浸透性と安定した強度と耐久性を発現し、高品質の施工が可能です。

### ニューファンコート50の特長

#### 1.高温での注入性に優れる

母材アスコン温度が40℃以下になるまで放冷する必要はありません。優れた浸透力によって、半たわみ性舗装構造を構築することができます。

#### 2.流動性の保持性能が高い

普通・早強タイプは混練後30～60分経過しても必要な流動性を保持します。少量の取り置きで細部の仕上げ注入などにも有利で、美しい仕上がりを可能にします。

(注) 超速硬タイプは、基本的には遅延剤の添加が不要ですが、高温時には遅延剤の添加により可使時間を調整することができます。(遅延剤は別売りとなります)

#### 3.短時間の養生で交通開放が可能

ニューファンコート50超速硬タイプは、超速硬セメントをベースにしており、冬場でも短時間で強度を発現するため早期交通開放が可能です。

#### 4.長期にわたる強度安定性

高度な配合技術により、粉体量を減じた省力化配合でも長期にわたって安定した強度を保ち、かつ種々の規格による強度範囲に適合します。

#### 5.再乳化粉末ポリマーをプレミックス

ニューファンコート50にプレミックスされた再乳化粉末ポリマーは、水と混練すると速やかに乳化し、ニューファンコート50の硬化とともにポリマーフィルムを形成し、舗装体の曲げ強度、母材アスコンへの接着性、耐久性向上に寄与します。



荷姿：25kg紙袋／フレコン各種

商品の種類	超速硬タイプ	早強タイプ	普通タイプ
養生期間	3時間	1～3日	3～7日

※カラータイプは、お問い合わせください。

#### 注入セメントミルクの配合例

水／ニューファンコート50	単位量 (kg/m <sup>3</sup> )		練り上がり量 (ℓ)
	ニューファンコート50	水	
50%	1,175kg (47袋)	587.5kg (564～611kg)	1,000 ℓ

水／ニューファンコート50	1袋あたりの配合量		練り上がり量 (ℓ)
	ニューファンコート50	水	
50%	25kg	12.5kg (12～13kg)	21.3 ℓ

ニューファンコート50(NFC50)の必要数量の算出方法について

施工面積S(m<sup>2</sup>)、厚みt(cm)、空隙率B(%), 単位粉体量(1,175kg/m<sup>3</sup>)とすると、以下の式で算出できます。

$$\text{NFC50の必要粉体量P(kg)} = (S \times t \times B \times 1,175) \div 10,000$$

$$\text{NFC50の必要袋数} = P \div 25$$

注意：施工時のロスは含んでおりません。

例) 施工面積1,000m<sup>2</sup>、厚み5cm、空隙率20%、単位粉体量1,175kg/m<sup>3</sup>  
(1,000 × 5 × 20 × 1,175) ÷ 10,000 = 11,750kg = 11.75t (÷25kg/袋 = 470袋)

#### 施工例1

超速硬タイプの施工状況



施工中 (セメントミルクの散布・浸透)



施工後

#### 施工例2

早強タイプの施工状況



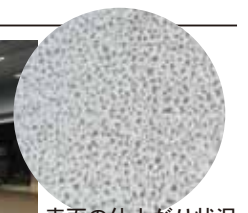
施工中



施工中



施工後



表面の仕上がり状況  
※タイプによって、仕上がった際の色味が異なる場合があります。

# ニューファンコート50の 施工方法

## ニューファンコート50の混練

- グラウトミキサー(大規模)またはポリバケツ(小規模)の容量に応じてニューファンコート50の袋数を決めます。
- ニューファンコート50の袋数に相当する水を計量し、ミキサーまたはバケツに投入します。
- ミキサーの攪拌を開始します。
- ニューファンコート50を所定の袋数投入し、投入完了後2分以上(ダマが無くなるまで)混練します。
- 混練終了後、セメントミルクの流動性をプロットの流下時間にて測定します。流動性は外気温、混練方法等によって異なりますので、施工主ごとの規格を参考にして所定の流下時間になるように適宜、水量の範囲内で補正を行ってください。

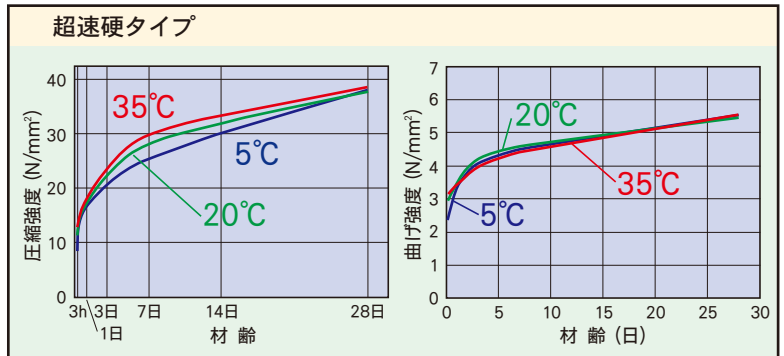
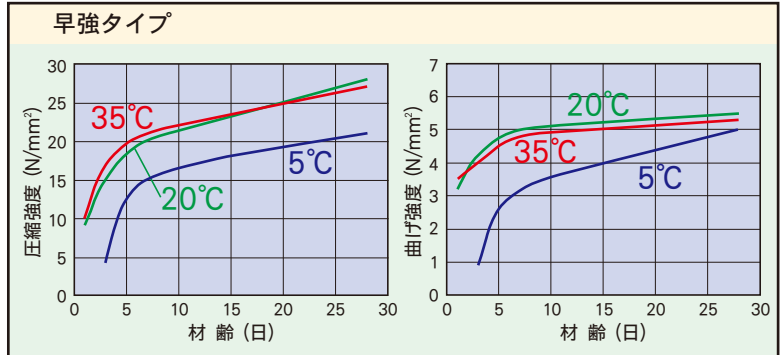
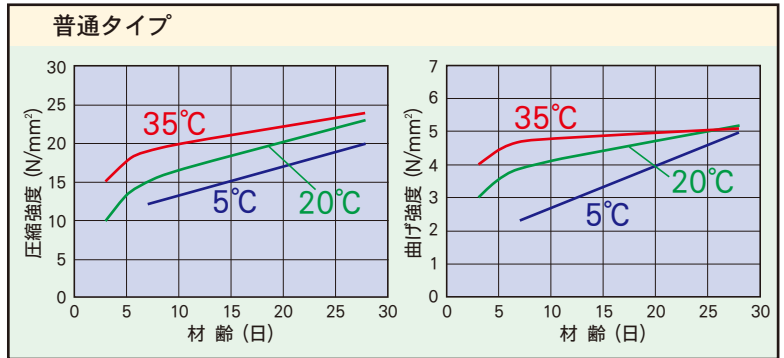
## セメントミルクの浸透

- 混練の完了したセメントミルクは、速やかにアスファルト表面に散布します。アスファルト表面にセメントミルクを滞留させながら、小型振動ローラーで浸透させます。
- 仕上げの際には、アスファルト表面の余剰セメントミルクをゴムレーキでできるだけ除去して仕上げてください。(仕上げのタイミングはアスファルト温度によって変化します)

### ◆ 取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。
- 積み置きする場合は屋内保管を原則とし、降雨、湿気等からなるべく遮断してください。
- 開封後は密封して保管することも可能ですが極力、袋単位で使い切ってください。
- 超速硬タイプを使用される場合、練り上がり温度が35℃を超える場合は、遅延剤の添加により可使用時間を調整します。なお、遅延剤は事前に混練水中に溶解させて使用してください。

## 物性の測定例



※圧縮強度、曲げ強度の試験条件(標準配合、湿空養生(80%RH)、JIS R 5201に準じて測定)

## 半たわみ性舗装の用途

- 耐荷重性 コンテナヤード、工場、倉庫床面
- 耐流動性 重交通路、交差点付近、トラックターミナル
- 明色性 公園、商店街、トンネル内舗装
- 耐油性 バス停、駐車場、ガソリンスタンド、トールゲート付近



普通・早強タイプは、  
移動式プラント車による施工も可能です。

使用および取り扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。  
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル20F)  
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)  
名古屋 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)  
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-10-2(札幌HSビル10F)  
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(SS30ビル3F)  
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)  
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)  
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F)  
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(6370)2721 Fax 03(6370)2759  
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708  
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273  
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017  
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516  
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193  
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870  
電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646  
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は